

## 週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2013.03.04-03.08

\*記事は東京発行・最終版

CHINA

3月4日(月)

副都心の開発に日本の技術提案  
野村総研/都市インフラで提携

野村総合研究所は、北京の副都心開発を手がける北京科技商務区建設と提携した。副都心「北京科技商務区」の開発に日本企業の都市インフラ技術を採用するよう提案する。(1面)

米コーニング、北京に新工場  
液晶用ガラス基板/720億円投資

米コーニングは、北京市郊外に液晶ディスプレー用ガラス基板の新工場を開設した。総投資額は約720億円で、生産能力は非公表。中国で2番目となるTFT用ガラス基板工場となる。(11面)

3月5日(火)

「第2純正品」で中国製に対抗  
三菱ふそう/補修用部品9割増

三菱ふそうトラック・バスは、補修用部品で純正品よりも安価な第2純正品を約9割増の約150品目に2015年末までに増やす。新興国で中国製などの格安補修用部品に対抗。(5面)

KYB、中国に新ライン  
自動車部品/米国・ブラジルにも  
KYBは、市販用ショックアブソーバー中国の全国人民代表大会で国家主席に選出される習近平  
中国共産党總書記(ブルームバーグ)

—や無段変速機用ポンプなど自動車用部品を中心に成長分野に集中的に投資する。中国と米国・ブラジルでSAの生産ラインを新設する。(5面)

グローリー、中国第3工場  
レジクリー機など倍増

グローリーは、中国100%子会社・光栄電子工業に第3工場を完成、4月操業する。中国では紙幣整理機、レジクリー機、入金機などを組み立ててあり、新工場の稼働で生産能力が倍増。

トクヤマは、10月に天津市の全額出資子会社の天津徳山塑料で、紙おむつ用微

イナック、湖州に新工場  
樹脂製試作品/8月稼働

イナックは、湖州市に樹脂製試作品製造の新工場を8月稼働する。中国で2カ所目。既設レンタル工場を賃借する。MCを5台、3次元測定機1台を導入する。現地生産能力は1.5倍に。(8面)

紙おむつ用フィルム、中国2倍  
トクヤマ/2億4000万m<sup>2</sup>

トクヤマは、10月に天津市の全額出資子会社の天津徳山塑料で、紙おむつ用微

味の素、アミノ酸を倍増  
医薬用・食品用/年2500トン

味の素は、中国で医薬用・食品用アミノ酸の生産能力を倍増する。子会社・上海味の素アミノ酸の工場に約13億円を投じて生産能力を年1200tから2500tに倍増、10月から供給を始める。(15面)

東芝メディカル、韓国に現法  
CT・MRI/販売強化

東芝メディカルシステムズは、韓国に現地法人を設立する。韓国T.I.メディカルシステムズの全株式を取得し、4月に営業を始める。CTやMRIといった主力製品の現地販売を強化。(12面)

味の素、アミノ酸を倍増  
医薬用・食品用/年2500トン

味の素は、中国で医薬用・食品用アミノ酸の生産能力を倍増する。子会社・上海味の素アミノ酸の工場に約13億円を投じて生産能力を年1200tから2500tに倍増、10月から供給を始める。(15面)

東芝メディカルシステムズは、韓国に現地法人を設立する。韓国T.I.メディカルシステムズの全株式を取得し、4月に営業を始める。CTやMRIといった主力製品の現地販売を強化。(12面)